



新宮イーグルス、第3位！

9月21日・22日に雁ノ巣レクリエーションセンター（福岡市）で、令和2年度東区少年ソフトボール選手権大会が開催されました。

町スポーツ協会所属の新宮イーグルスは、全19チーム参加の中、決勝リーグまで勝ち進みました。

準決勝では延長戦までもつれましたが惜しくも負け、3位決定戦にて勝利することができました。



▲白熱する攻防を繰り広げた新宮イーグルス



▲好成績を収めた藤川優香さん（左）と藤川穂香さん（右）

バドミントンで九州大会出場！

9月21日・22日に、県小学生夏季バドミントン大会兼第37回全九州小学生バドミントン大会福岡予選会が北九州市立総合体育館で行われました。

町スポーツ協会所属新宮ジュニアバドミントンクラブの藤川優香さん（下府1）と藤川穂香さん（下府1）が、4年生以下女子ダブルスの部に出場しました。

292人が出場するなか、接戦の末、見事第3位に入賞しました。その結果、11月に行われた九州大会に出場が決まりました。

いちごの郷物語

9月25日に新宮小学校3年生が、町内のいちご農家のみなさんの協力を受けて、いちごの定植会を行いました。子どもたちは農家の人の話をしっかり聞きながら、いちごの苗を一生懸命に自分のポットに植えていました。

思いを込めて植えたいちごの苗が、真っ赤な大きい甘い実をつけるまで大切に育てていきます。



▲大切に植えました

ミニバスケットボールで 男子優勝、女子準優勝

10月4日に志免南小学校でU-12糟屋地区ミニバスケットボール秋季大会の決勝リーグが開催されました。9月に行われた予選リーグ(男子の部16チーム、女子の部10チーム)を勝ち上がって出場した町スポーツ協会所属の新宮立花クラブが男子の部で優勝、Beat女子ミニバスケットボールクラブが女子の部で準優勝を果たしました。

新型コロナウイルス感染症の影響で練習規制が続く、満身に練習ができなかったにも関わらず、結果を残すことができました。糟屋地区の代表として次の中部地区大会も頑張ります。



▲優勝した新宮立花クラブ



▲準優勝した Beat 女子ミニバスケットボールクラブ



▲長崎町長(左)と下村会長(右)

新宮町総合計画審議会から 答申を受けました

新宮町総合計画審議会に諮問していた第6次新宮町総合計画案について、10月29日に下村会長から長崎町長に答申されました。

答申では、計画を推進する際、豊かな自然環境の保全や自然災害を想定した防災対策の実施など6項目の意見が付された上で、今後の町政の指針としておおむね妥当であると認められました。

今回答申された第6次新宮町総合計画案は、11月の町議会臨時会に上程され、議員全員で構成する特別委員会で審議されています。



コロナ禍でも全力で！ 感謝を込めた学校行事

10月24日に各町立中学校で体育会が行われました。伝統でもある学年の縦のつながりを大切にしたブロック活動のよさを十分に発揮し、感動的な体育会となりました。

各幼稚園・小学校でも、日程などを工夫して運動会にかかわる取り組みが行われています。幼稚園では、年長組の子どもたちがすぐにでも小学校に入学できそうなほど堂々とした姿を見せたり、リレーに取り組んだりしました。小学校では、保護者に成長した姿を見てもらうため10月から11月にかけて学年ごとに取り組んでいます。感染症対策をふまえ、応援のフリップや声を出さない応援など工夫して行っています。

いずれもコロナ禍のため多くの制限を余儀なくされましたが、今できることを全力で取り組む子どもたちと先生たちの姿が見られました。



▲小学校応援団



▲中学校ブロック対抗大縄跳び

Withコロナで開催された新宮町文化祭



▲一般展示

10月10日・11日の2日間にわたり、そびあしんぐうで第26回新宮町文化祭が開催されました。

コロナ禍のため規模を縮小しての開催となり、毎年好評の体験教室も中止となりました。出演演目、展示作品の数を例年の3分の1に縮小したにも関わらず、予想を上回る来場者数となり、盛況のうちに幕を閉じました。

舞台では映像を交えたり、多彩な演出の新しいステージがあったりするなど、大いに盛り上がりました。



▲福岡県立新宮高等学校吹奏楽部



▲新宮舞の会(花柳流)